

ふれあいトムともだより N05

鶴牧・落合・南野地域福祉推進委員会

地域の見守りを進める ~安心して暮らし続けられる地域をめざして~

ふれあいトムともは、平成27年度前半は防災をテーマとしましたが、後半は「地域の見守り」をテーマに取り組んでいます。

◇ 地域の様々な福祉団体を紹介（第4回ふれあいトムとも）

第4回(11月)は、地域にある様々な福祉資源の紹介をテーマとしました。認知症を発症した高齢夫婦をモデルにした寸劇を世話人さんたちが熱演し、地域のふれあい・いきいきサロンやNPO団体、地域包括支援センターなどどのようにつながっていったらいいのか、議論を行ないました。

民生児童委員が友愛訪問の際手渡している「緊急医療キット」の紹介や、認知症カフェ（ふらっと麻の葉）などの活動の報告もあり、改めて地域の福祉団体について確認する機会となりました。



◇ 馬引沢自治会の見守り活動を学ぶ（第5回ふれあいトムとも）

第5回(平成28年1月)は、「馬引沢自治会の見守り活動について」北嶋公史自治会長からお話を伺いました。馬引沢自治会の取組みは、昨年9月NHKハートフルネットでも放映されましたが、東日本大震災の後、援護が必要な方の見守り支援を多摩市と連携し進めています。馬引沢地区で同意を得られた20数名の要援護者を、50人弱のサポーターが2~3人でチームを組み、2ヶ月に1回訪問しています。自治会に未加入の方も対象ということで、まさに地域の安心につながる活動であり、「見守り」を考えるきっかけとなりました。



地域の課題やニーズに目を向けながら、様々な団体や地域の皆さんと顔の見える関係づくりを進めています



(事務局兼コーディネーター) 多摩市社会福祉協議会

ふれあいトムともとは

「ふれあいトムとも（鶴牧・落合・南野地域福祉推進委員会）」は、自治会・住宅管理組合やサロン、民生・児童委員、地域包括支援センターなど様々な団体が情報共有や意見交換を行ない、「地域の横のつながり」をつくることで、地域の課題解決や活性化を図る応援をしています。

地域の活動団体の紹介 ふれあい・いきいきサロン

ひとり住まいや高齢者のみの世帯が増え、自宅に引きこもりがちの方が増えています。ふれあい・いきいきサロンは、お茶を飲みながらおしゃべりを楽しみ、ご近所の方と顔見知りになれる「出会いの場」「交流の場」「仲間づくりの場」です。

「落合4-3おはなし会」(落合4-3)

毎月第2・4火曜日の午後4時から5時半まで、団地集会所に10人程の方々が集い、昔話や多摩地方の民話などを中心に読み聞かせを行なっているサロンです。

1月26日(火)の会では、「せえの神場(福生の昔話)」「二十六夜さま(宮城県の話)」「ツルの恩返し」「多摩語り」等の話に、皆さん耳を傾けていました。お話は、代表の照山さんが季節に合った話を選んで印刷し、読み語りもされています。耳で味わう言葉の心地良さに、皆さん聞き入っていました。

お話の後は、温かな焼き芋やお菓子をほお張りながら、今日の物語の話が弾みます。

参加者からは、「サロンの日が待ち遠しい」「このようにしている今が一番幸せ」などの声があり、心から楽しんでおられる温かな雰囲気でのサロンでした。



「喫茶くすのき」(鶴牧4-1)

毎月第4木曜日に団地集会所で行われている「喫茶くすのき」。街の喫茶店のように気軽な住民の交流の場にしたいと、昨年新たに立ち上がったサロンです。のぼり旗やのれんなど、喫茶店のような雰囲気が参加者を迎えます。1月28日のサロンは、新年ということで、煉りきりの和菓子にお抹茶、また参加者が3日前から麴を発行させて準備したという甘酒が振る舞われ、20数名の参加者が楽しそうにおしゃべりしていました。最近なかなか外に出ることが少なくなったという方も、

お知り合いの方と久しぶりに会われた様子で嬉しそうに「元気でした?」と、話が弾んでいます。コーヒーやお茶、おいしいお菓子でゆっくりと過ごすひと時でした。



編集・発行
問合せ

ふれあいトムとも 世話人会
多摩市社会福祉協議会 地域福祉推進課 まちづくり推進係
多摩市関戸 4-72 ヴィータ・コミュニエ7階 多摩ボランティア・市民活動支援センター内
TEL: 042-373-5616 担当: 佐藤・畔上